

第13回福岡県スポーツ少年団バレーボール交流大会

注意・連絡事項

- 1 各チームはスポーツ少年団団旗、プラカード、点示盤ネームプレート、エントリー変更届、公式記録メンバー表、ラインアップシートを持参ください（エントリー変更届、メンバー表、ラインアップシートは福岡県小学生バレーボール連盟のホームページより印刷して下さい）
- 2 開会式会場（的場池体育館）は8時30分開場とします（駐車場は8時より開場）。9時までに受付完了、9時15分開会式、監督会議9時00分からアリーナで行います。
選手は開会式で団員綱領の唱和をしますので、各チーム唱和の練習を必ず行って参加ください
- 3 受付は入口のロビーで行います。また開会式終了までアリーナでは練習できません。
- 4 各会場及び駐車場の利用については会場責任者の指示に従ってください。
- 5 靴、貴重品等は各チームで責任をもって管理してください。
- 6 体育館のコンセント及びゴミ箱は使用禁止です。ごみは各チームでお持ち帰り下さい。
- 7 各チーム長短の笛、記録用の筆記用具を用意して下さい。
- 8 大会1日目（女子予選、男子・混合予選）は相互審判で行います。各会場にフリーの審判員の配置は行いませんので、必ず指導員又は成人の方で主審及び副審をお願いします。
- 9 県小連HPより駐車券をダウンロードし、チーム名及び会場名を入力して印刷し、車のフロント部に置いてください。車の台数は1チームにつき3台をお願いします。
なお、全ての会場において、会場への先回りは禁止とさせていただきます。開場前に行かれて路上駐車をした場合、近隣の住民にご迷惑をかけることとなり、場合によっては警察による取締りを受ける可能性もありますので、先回り及び路上駐車をされないようをお願いします。
- 10 団員章の縫付けについては、開会式着用ユニホームの左袖上腕部に団員章を縫付けてください（ピン止め不可）。大会当日に確認を行います。
- 11 指導者及び団員の登録の有無については、主催者側にて確認を行います。
- 12 エントリー変更届については、1日目は変更のあるチームのみ受付に提出してください。2日目は変更がない場合も全チーム提出してください。
- 13 大会2日目（女子決勝トーナメント）の各会場の開場時間は、午前8時30分です。

競技上の注意

- 1 2019年度（公財）日本バレーボール協会の定める6人制競技規則、小学生バレーボール競技規則で行います。（但し、予選及び交流戦については、テクニカル・タイムアウトは取りません）
- 2 試合順については記載のとおりです。ただし、△パートの2試合目については、第1試合の敗者チームが連続して試合を行います。
- 3 予選リーグ戦は3セットマッチとし、勝率・セット率・得点率により順位を決定します。四角パートの1勝1敗の順位については、直接対決がある場合はその結果を優先とします。交流戦、決勝トーナメントも3セットマッチとします。
- 4 試合終了後は、速やかにベンチを空けてください。
- 5 試合中は、対戦チーム以外はフロアへの立ち入りを禁止します。対戦チーム以外の道具はフロアの外に出してください（外に出せない場合は会場責任者の指示に従ってください）
- 6 試合間は10分、連続の場合は15分間とし、全試合公式練習を行います（但し、大会1日目の交流戦については試合間を10分とし、公式練習及び練習ラリーは行いません）
- 7 監督、コーチ、マネージャーは必ず規定のマークを左胸部につけてください。なお、服装は短パン・丸首シャツ（Tシャツ）は禁止します。
- 8 参加選手は開会式着用ユニホームの左袖上腕部に団員章を縫付けてください（ピン止め不可）
- 9 大会1日目の試合球は、各チームで用意してください。（ミカサ球）
大会2日目（女子決勝トーナメント）は、試合球（ミカサ）を大会本部で用意します。
- 10 2日目の女子決勝トーナメントは的場池・八幡東体育館とも、8時45分受付完了、9時30分プロトコールとします。2試合目以降については、大会本部で時間設定を行います。

審判上の注意

- 1 競技参加者は、競技規則を理解し、忠実に守ること。
- 2 ベンチの監督の位置については、記録席に最も近い席に座ることとなっている。
- 3 公式練習前に、監督・キャプテンは記録席で公式記録用紙に署名すること。尚、試合終了後もキャプテンは署名すること。
- 4 タイムアウトは、必ず公式のハンドシグナルを明確に示して要求すること。
- 5 競技者交代は、選手をサブスティチューションゾーン内に進入させて要求を行い、速やかに交代を行うこと。
- 6 ラリー中はベンチにいるチームスタッフやプレーヤーは、原則としてベンチに座っていること。但し、監督は、ラリー中以外、選手に指示を与えるために、一時的にベンチから立ち上がることが許される。
- 7 大会1日目は、原則として相互審判とし、主審・副審とも指導員又は成人で行うので各チームで対応すること。審判は定められた順番で空きチームが行う。
- 8 大会2日目の主審・副審は公認審判員で行う。線審・記録・点示は、トーナメントの1試合目については、2試合目の両チームが行い2試合目以降については前試合の敗者チームが行う。